

学校の沿革（抄）

- 明治 5年 富塚村、二ツ寺村の2か所に義校が創立される
6年 富塚村に第五番中学区内四十八番小学習静学校が置かれる
花正村に第五番中学区内三十八番小学春秀学校が置かれる
10年 習静学校が富塚学校と、春秀学校が金花学校と改名される
13年 富塚村の富塚学校より、二ツ寺村に分離され、二ツ寺学校が設立される
金花学校から花長村が分離し、金岩村と合同して金岩学校が増設される
また、金花学校は花正学校と改名される
20年 二ツ寺学校、富塚学校、花正学校及び、金岩学校の一部が合同し、尋常小学
二ツ寺学校が設置される
25年 町村制施行により、正則村立正則尋常小学校と改名される
39年 正則村、蜂須賀村、篠田村が合併し、美和村ができる
40年 美和村二ツ寺尋常小学校と改名される
大正 6年 美和村立正則尋常小学校と改名される
昭和 16年 美和村正則国民学校と改名される
19年 太平洋戦争激化のため、二ツ寺月之宮境内に学童用防空壕が掘られた
都市からの疎開児童が増加した
22年 美和村立正則小学校と改名される
PTAが発足する
33年 町制施行により、美和町立正則小学校と改名される
35年 校旗の樹立式が行われる
38年 校歌が制定される
40年 鉄筋3階建て校舎の竣工式が行われる
43年 南東校地435坪(1325.5m²)を拡張する
60年 児童数増加により、東小学校が新設され、木折地区が移る
文部省委嘱「勤労生産学習研究推進校」として研究発表会を行う
平成 9年 コンピュータ教室を設置する
12年 文部省から学校給食優良学校の表彰を受ける
19年 南校舎耐震補強工事を行う
22年 美和町、七宝町、甚目寺町が合併し、あま市ができる
あま市立正則小学校と改名される
24年 コンピュータ教室のPCを入れ替える